

(記載例1 - 離婚紛争)

あ っ せ ん ・ 仲 裁 申 立 書

愛知県弁護士会紛争解決センター 御中

申立年月日

平成20年6月12日

申 立 人	住 所	〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目4番2号
	氏 名	愛 知 花 子 印 (会社の場合 会社名・代表者名) TEL 052-203-1651 FAX - -
相 手 方	《代理人》 住 所	〒.....
	氏 名	上記申立人代理人..... 印 TEL - - FAX - -
相 手 方	住 所	〒444-0875 愛知県岡崎市竜美西2丁目1番12号
	氏 名	岡 崎 太 郎 (会社の場合 会社名・代表者名) TEL 0564-54-9449 FAX - -
相 手 方	《代理人》 住 所	〒.....
	氏 名	上記相手方代理人..... TEL - - FAX - -

一、申立ての趣旨・・・・・・・・あなたの求める結論をお書き下さい。

相手方は、申立人に対し、金 _____ 円と法律が定める利息を支払って
ください。

相手方は、申立人に対し、相 当 額 の 金 銭と法律が定める利息を支払って
ください。

■ その他

1 相手方は、申立人と協議離婚して下さい。.....

2 二人の間の子・春男の親権者を、申立人と定めて下さい。.....

3 相手方は、申立人に対し、春男の養育費として、1か月金5万円を支払って下さい。.....

4 相手方は、申立人に対し、慰謝料として金300万円を支払って下さい。.....

.....

.....

という結論の あっせん・仲裁 を求めます。

二、申立ての理由・・・・・・・・事件の内容をご説明下さい。

1 結婚と出産

申立人と相手方は、平成11年3月15日に結婚し、平成13年7月12日に春男が生まれました。相手方は、自動車販売会社に勤め、申立人は、春男の出産をきっかけに仕事をやめ、今は家事と子育てをしています。

2 相手方の不倫

相手方は、平成14年頃から、会社の同僚の女性と交際を始め、平成17年9月頃から自宅を出て女性のアパートで暮らしています。

3 親権・養育費・慰謝料

申立人は、今の生活にこれ以上耐えられませんので、相手方に対して離婚を求めます。

春男は5歳ですので、母親である申立人が育てます。申立人は働きに出るつもりですが十分な収入が見込めませんので、春男の養育費として1か月5万円が必要です。

このようなことになった責任はもっぱら相手方にありますので、慰謝料として300万円を請求します。

以上